

井上町政スタート

「笑顔と語らい・元気あふれる町」をめざして



Profile 井上 勝博 (60歳)

奥出雲町八代出身。
昭和24年4月1日生。
横田高校、東京教育大学（現筑波大学）卒。
昭和48年、島根県に採用。
平成14年から県中山間地域研究センター所長、県環境生活部長、県の理事、県立大学副理事長などの要職を歴任。

就任のご挨拶

井上 勝博

町長就任にあたりまして一言ご挨拶申し上げます。
私が立候補を決意いたしましたのは、平成十七年三月三十一日の仁多・横田両町の合併後、皆様が築いてこられたこの奥出雲町を、心豊

かに、安心して住むことができるとして、次世代に引き継ぐことが私の使命と考えたからであります。
そして、これまでの行政経験をふるさとの明日のために捧げる覚悟を固め、支援をお願い

いたしました。
私は「笑顔と語らい、元気あふれる町づくり」を訴える中で、多くの町民の皆様から温かい励ましを賜り、無投票で当選を果たすことができました。
今後、当面する町政運営にあたりましては、奥出雲町としての一団感を更に強固なものに

四月の奥出雲町長選挙で無投票初当選を果たした井上勝博町長が五月八日午前八時三十分、役場仁多庁舎に到着し、職員約七十人が出迎える中、笑顔で花束を受け取り、力強い足取りで登庁されました。
続いて行われた就任式では和泉副町長から「永年培われた豊富な見識と行政経験、優れた行政手腕をもつ新町長とともに町民の付託に応えていきたい」と職員を代表してあいさつがありました。これを受けて、井上町

長が「全国では今まさに生き残りをかけた地域間競争が展開されています。心の窓を開き、様々な風を取り入れ、全国・世界に見聞を広げ、職員全員に知識とアイデアを結集し、元気な奥出雲町をつくりましょう」とあいさつがありました。
その後、横田庁舎に移動し、出迎えた職員約五十人に訓示がありました。職員は、新町長のもと、一丸となって元気ある町づくりに向け、決意を新たにしました。

することを最優先に、誠心誠意全力を尽くして参りますので、町民の皆様が格別なご支援、ご協力をいただきますようまずもってお願いいたします。
個々の課題や事業等については、皆様の声を十二分に聞き、現場をこの目で見て、最善の対応を取りたいと考えています。町政を担うにあたり、目指したい施策展開の方向を六つ申し上げます。

第一 産業振興

安定した雇用と所得が定住の第一条件です。農林商工が連携する中から、奥出雲発の新しいビジネスモデルの展開を促すとともに、トップセールスに努めます。また、地域資源を連携させた観光振興も重点課題として取り組みます。

第二 インフラ整備

特に道路網はつながってはじめて効果を発揮します。また、道路網は物や人の交流を活発化させる基盤である

だけでなく、今日の車社会においては、ライフルラインでもありません。国道、県道を含めた各種の公共事業については、皆様の声を聞きながら、優先順位に配慮しつつ、積極的に取り組みます。

第三 医療福祉政策

この地に生まれ、老いて良かったと実感できる医療福祉政策を目指します。
なかでも、子育て支援については、「安心して子どもを産み、育てることのできる環境づくり」を最重要課題として取り組みます。

第四 教育と文化、スポーツを大切にす

子供達は地域の未来そのものであり、私達皆んなの宝です。
子供達の明るい声が響く教育環境の整備に努めます。また、私たちの奥出雲町には、ヤマタのオロチ神話をはじめ、たたら製鉄、子毛利時代の歴史文化

などPRすべきものたくさんあります。
さらに、ホッケー競技の活躍は、ふるさとに新しい伝統をつくってくれましたし、鬼の舌震や吾妻山、船通山など豊かな自然もあります。
これらの地域資源を連携させながら、交流人口の拡大を図り、活力ある地域づくりへつなげます。

第五 斐伊川の源流にふさわしい環境政策

二十一世紀は環境の時代と言われています。皆様の知恵やアイデアを取り入れながら、さすが奥出雲町といわれるような「森と水を大切にする循環型社会」を目指します。

第六 自治政策

自治会活動が地域を支えていることを踏まえながら、また町民の皆様が判断力を信頼し、情報公開と説明責任の徹底を図ります。
最後に、奥出雲町の財政状況について、私

の認識と今後の考え方について、申し上げます。
合併後の基盤作りを積極的に推進するため、現在の奥出雲町の予算規模は、約百数十億円で推移しています。
財政構造の柔軟度を高める「経常収支比率」は、県下二十市町村トップの健全さであり、償還や各種の債務負担の合計額と標準財政規模（町税+地方交付税）を比較すると、将来負担比率も大きくなっています。

このような中で、奥出雲町の明日をつくるための必要な投資を惜しむことなく、財政の健全性を維持するため、細心の注意を払いつつ、国・県の支援を得るよう全力を傾注して参ります。

奥出雲町は、神

